

多言語天気予報

デジタルラジオNHKVICSでは、2月16日からデジタルラジオの特長の1つである多チャンネル放送サービスの1つとして「多言語天気予報」を始めます。

多言語天気予報は、(財)日本気象協会のMICOSから定期的に送られてくる電文を、日本語と同時に英語、ハングル、中国語へ自動的に音声化するシステム(多言語気象情報音声生成システム)を使った放送サービスです。天気予報、降水確率、波の高さ予想気温などの全ての気象データの音声化が可能です。

